



2025年12月期 第2四半期（中間期） 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月5日

上場会社名 GMOフィナンシャルホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7177 URL https://www.gmofh.com/
 代表者（役職名）代表執行役社長 C00（氏名）石村 富隆
 問合せ先責任者（役職名）常務執行役 CFO（氏名）山本 樹（TEL） 03-6221-0183
 半期報告書提出予定日 2025年8月5日 配当支払開始予定日 2025年9月19日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト・機関投資家向け／ライブ配信のみ）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	26,893	2.9	25,026	3.6	9,776	97.7	9,054	104.4	6,211	298.6
2024年12月期中間期	26,147	△3.2	24,147	△5.0	4,945	△37.6	4,430	△43.0	1,558	△56.6

（注）包括利益 2025年12月期中間期 6,002百万円（160.4%） 2024年12月期中間期 2,304百万円（△42.3%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	52.65	—
2024年12月期中間期	13.21	—

（注）2025年12月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。また2024年12月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	1,366,207	52,347	3.8
2024年12月期	1,394,818	48,442	3.4

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 52,082百万円 2024年12月期 48,116百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	11.87	2.00	8.27	5.24	27.38
2025年12月期	13.80	20.43	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

当社及び連結子会社の主な事業である証券・FX事業及び暗号資産事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、CFD売買代金、暗号資産売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期中間期	122,091,903株	2024年12月期	122,091,903株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	4,102,585株	2024年12月期	4,102,535株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年12月期中間期	117,989,360株	2024年12月期中間期	117,989,368株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向65%以上を目途に、四半期ごとに配当することを目標としておりますが、業績予想を行うことが困難であるため、現時点における配当予想額が未定となっております。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示を行う予定です。

当社は、2025年8月5日にライブ配信での決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(動画)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
(4) 2025年12月期第2四半期末の配当について	5
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 中間連結貸借対照表	6
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	8
中間連結損益計算書	8
中間連結包括利益計算書	10
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(重要な後発事象)	15
3. その他	16
(1) 連結損益計算書の四半期推移	16

GMOフィナンシャルホールディングス株式会社及びGMOフィナンシャルホールディングス株式会社の連結子会社を以下「GMO-FH」と記載します。

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の営業収益は26,893百万円(前年同期比2.9%増)、純営業収益は25,026百万円(同3.6%増)と前年同期比で増加しました。各段階利益については、前中間連結会計期間にタイ王国の証券事業等に係る貸倒引当金繰入額4,509百万円を販売費及び一般管理費に計上していたことから、営業利益は9,776百万円(同97.7%増)、経常利益は9,054百万円(同104.4%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は6,211百万円(同298.6%増)の大幅な増益となりました。営業利益及び親会社株主に帰属する中間純利益については、中間連結会計期間として過去最高益を記録しました。

当中間連結会計期間における主な収益、費用、利益の状況は次のとおりです。

(単位：百万円)

	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間	増減額	増減率
営業収益	26,147	26,893	746	2.9%
受入手数料	2,079	2,346	266	12.8%
トレーディング損益	18,752	20,244	1,492	8.0%
金融収益	3,713	2,921	△792	△21.3%
その他の営業収益	923	74	△849	△92.0%
その他の売上高	677	1,307	629	92.9%
金融費用	1,765	1,433	△332	△18.8%
売上原価	234	434	200	85.5%
純営業収益	24,147	25,026	878	3.6%
販売費及び一般管理費	19,202	15,249	△3,953	△20.6%
営業利益	4,945	9,776	4,831	97.7%
経常利益	4,430	9,054	4,623	104.4%
親会社株主に帰属する中間純利益	1,558	6,211	4,653	298.6%

当中間連結会計期間におけるセグメント別の状況は次のとおりです。

営業収益内訳(セグメント別/商品別)

(単位：百万円)

	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間	増減額	増減率
証券・FX事業	22,049	22,118	68	0.3%
株式・ETF等 ^{※1}	671	550	△121	△18.0%
取引所FX・取引所CFD ^{※2}	260	211	△49	△19.0%
通貨関連店頭デリバティブ	12,298	14,191	1,893	15.4%
CFD・株BO	4,970	4,250	△719	△14.5%
金融収益	3,710	2,856	△854	△23.0%
その他	138	57	△80	△58.4%
暗号資産事業	3,417	3,468	51	1.5%
暗号資産	3,417	3,468	51	1.5%
その他	690	1,310	620	89.8%
その他	690	1,310	620	89.8%
調整額	△10	△3	6	-
営業収益合計	26,147	26,893	746	2.9%

※1 株式・ETF等の取引に係る委託手数料及びその他の受入手数料、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、投資信託に係るその他の受入手数料が含まれています。

※2 2025年5月より、GMOクリック証券株式会社において取引所CFD「くりっく株365」の取り扱いを開始しました。

(証券・FX事業)

証券・FX事業においては、強みである店頭FXのさらなる成長を目指し、GMOクリック証券株式会社において2025年3月から新たに4通貨ペアの取り扱いを開始するなどサービスの利便性向上を追求するとともに、キャンペーン等の取引活性化施策を推進しました。また、お客様の多様な投資ニーズにお応えすべく、5月に取引所CFD「くりっく株365」の取り扱いを開始し、新取引アプリをリリースしたほか、6月には顧客層の裾野拡大に向けて投資信託の取扱銘柄の拡充を実施しました。

店頭FX収益は、取引量の増加や収益性の改善等により前年同期比で増収となりました。CFDについては、株価指数の値動きや商品市場の状況を背景に売買代金が前年同期比で大きく増加したものの、顧客基盤拡大に向けたスプレッド縮小による顧客還元により収益性が低下し、減収となりました。金融収益については、2024年12月20日付でダイ証券事業での信用取引サービスの提供を終了したことに伴い減収となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間における当セグメントの営業収益は22,118百万円(前年同期比0.3%増)、営業利益は8,413百万円(同144.6%増)となりました。

(暗号資産事業)

暗号資産事業においては、2025年1月からストック型商品である「ステーキングサービス」の利用者数増加に向けた報酬還元の強化やキャンペーンを継続的に展開したほか、3月には暗号資産FX・取引所レバレッジの収益性を競うトレード大会を開催するなど、取引の活性化を図りました。また、7月には外部の投資助言サービスとのAPI連携を開始し、顧客利便性の向上に取り組みました。

当中間連結会計期間の暗号資産市場は、2025年2月に代表的な暗号資産であるビットコインやイーサリアムの価格が下落したことを受けて、市場全体が不安定な状況となりました。いずれの価格も4月上旬を底値に再び上昇基調に転じましたが、GMOコイン株式会社の売買代金は2025年6月にかけて減少傾向で推移しました。一方、顧客基盤は順調に拡大し、当中間連結会計期間末の口座数は74.3万口座(前年同期末比9.8万口座増)となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間における当セグメントの営業収益は3,468百万円(前年同期比1.5%増)、営業利益は1,616百万円(同7.1%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債、純資産の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当中間 連結会計期間末	増減額
総資産	1,394,818	1,366,207	△28,610
負債	1,346,376	1,313,860	△32,515
純資産	48,442	52,347	3,904

(総資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は1,366,207百万円(前期末比28,610百万円の減少)となりました。これは主に、支払差金勘定が17,293百万円増加した一方、預託金の減少14,950百万円、利用者暗号資産の減少5,217百万円、信用取引資産の減少14,250百万円、短期差入保証金の減少7,217百万円があったことによるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は1,313,860百万円(前期末比32,515百万円の減少)となりました。これは主に、短期借入金の減少25,682百万円によるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は52,347百万円(前期末比3,904百万円の増加)となりました。これは主に、利益剰余金の増加3,965百万円によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は、営業活動による収入が20,696百万円、投資活動による収入が877百万円、財務活動による支出が20,810百万円となった結果、当中間連結会計期間末には前期末比486百万円増の116,240百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、20,696百万円のプラスとなりました。これは主に、支払差金勘定の増加による支出17,363百万円があった一方で、税金等調整前中間純利益の計上9,023百万円、預託金の減少による収入14,829百万円、信用取引資産の減少による収入13,995百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、877百万円のプラスとなりました。これは主に、定期預金の払戻による収入1,641百万円があった一方で、無形固定資産の取得による支出388百万円、投資有価証券の取得による支出200百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、20,810百万円のマイナスとなりました。これは主に、長期借入れによる収入19,300百万円、社債の発行による収入4,975百万円があった一方で、短期借入金の純減少による支出25,327百万円、長期借入金の返済による支出17,657百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

GM0-FHの主な事業である証券・FX事業及び暗号資産事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、CFD売買代金、暗号資産売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

(4) 2025年12月期第2四半期末の配当について

当社は、株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、収益性、成長性、企業体質の強化を考慮しつつ、継続的かつ安定的に配当を行うことを基本方針としております。2025年12月期については、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向65%以上を目途に、四半期ごとに配当することを目標としております。

当社は前述のとおり業績予想を行うことが困難であることから、これまで配当予想額も未定としておりましたが、2025年12月期第2四半期末の配当については、上記方針に基づき1株当たり20.43円といたしました。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	117,708	116,489
預託金	506,548	491,598
利用者暗号資産	399,714	394,497
信用取引資産	102,134	87,883
有価証券担保貸付金	9,067	8,032
短期差入保証金	76,370	69,152
支払差金勘定	102,179	119,472
その他	45,203	41,486
貸倒引当金	△1,235	△261
流動資産合計	1,357,691	1,328,352
固定資産		
有形固定資産	1,291	1,276
無形固定資産		
のれん	9,195	8,649
その他	7,318	6,899
無形固定資産合計	16,514	15,549
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,506	2,987
その他	33,849	35,732
貸倒引当金	△17,034	△17,691
投資その他の資産合計	19,321	21,028
固定資産合計	37,127	37,854
資産合計	1,394,818	1,366,207
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	28,963	27,256
有価証券担保借入金	14,064	11,116
預り金	65,146	66,738
預り暗号資産	399,714	394,497
受入保証金	557,518	560,412
受取差金勘定	17,628	11,316
短期借入金	134,182	108,500
1年内償還予定の社債	26	9,826
1年内返済予定の長期借入金	19,103	11,107
未払法人税等	2,930	3,474
賞与引当金	383	110
役員賞与引当金	43	-
その他	33,677	31,778
流動負債合計	1,273,382	1,236,135

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
固定負債		
社債	20,862	16,049
長期借入金	50,465	60,104
繰延税金負債	331	283
退職給付に係る負債	164	125
その他	277	280
固定負債合計	72,100	76,842
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	893	882
特別法上の準備金合計	893	882
負債合計	1,346,376	1,313,860
純資産の部		
株主資本		
資本金	705	705
資本剰余金	2,146	2,253
利益剰余金	44,940	48,905
自己株式	△2,297	△2,297
株主資本合計	45,494	49,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	344	379
繰延ヘッジ損益	89	112
為替換算調整勘定	2,187	2,023
その他の包括利益累計額合計	2,622	2,515
非支配株主持分	325	265
純資産合計	48,442	52,347
負債純資産合計	1,394,818	1,366,207

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業収益		
受入手数料	2,079	2,346
トレーディング損益	18,752	20,244
金融収益	3,713	2,921
その他の営業収益	923	74
その他の売上高	677	1,307
営業収益合計	26,147	26,893
金融費用	1,765	1,433
売上原価	234	434
純営業収益	24,147	25,026
販売費及び一般管理費		
取引関係費	5,897	6,244
人件費	2,381	2,600
不動産関係費	2,137	1,999
事務費	1,899	1,570
減価償却費	1,167	982
租税公課	630	762
貸倒引当金繰入額	4,509	390
のれん償却額	483	535
その他	95	162
販売費及び一般管理費合計	19,202	15,249
営業利益	4,945	9,776
営業外収益		
デリバティブ利益	-	115
受取配当金	-	50
投資事業組合運用益	19	10
その他	37	51
営業外収益合計	56	227
営業外費用		
為替差損	87	813
投資事業組合運用損	142	109
社債発行費	86	24
デリバティブ損失	218	-
その他	35	2
営業外費用合計	570	950
経常利益	4,430	9,054

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	-	10
その他	-	0
特別利益合計	-	11
特別損失		
顧客損失補填金	-	36
固定資産除却損	314	4
減損損失	-	0
投資有価証券評価損	176	-
金融商品取引責任準備金繰入	5	-
特別損失合計	496	41
税金等調整前中間純利益	3,934	9,023
法人税、住民税及び事業税	2,551	3,439
法人税等調整額	△56	△524
法人税等合計	2,495	2,914
中間純利益	1,438	6,109
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△120	△102
親会社株主に帰属する中間純利益	1,558	6,211

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	1,438	6,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102	34
繰延ヘッジ損益	169	23
為替換算調整勘定	593	△164
その他の包括利益合計	866	△107
中間包括利益	2,304	6,002
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,425	6,104
非支配株主に係る中間包括利益	△120	△102

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,934	9,023
減価償却費	1,167	982
減損損失	-	0
長期前払費用償却額	118	92
のれん償却額	483	535
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,634	225
賞与引当金の増減額(△は減少)	△117	△273
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△343	△43
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	5	△10
受取利息及び受取配当金	△491	△506
支払利息及び社債利息	1,372	1,109
固定資産除却損	314	4
投資有価証券評価損益(△は益)	176	-
投資事業組合運用損益(△は益)	123	99
預託金の増減額(△は増加)	△3,652	14,829
利用者暗号資産の増減額(△は増加)	△77,245	5,217
信用取引資産の増減額(△は増加)	△3,098	13,995
有価証券担保貸付金の増減額(△は増加)	7,383	1,034
短期差入保証金の増減額(△は増加)	△3,460	7,216
支払差金勘定の増減額(△は増加)	△9,523	△17,363
信用取引負債の増減額(△は減少)	△1,857	△1,707
有価証券担保借入金の増減額(△は減少)	△3,428	△2,947
預り金の増減額(△は減少)	△2,552	1,634
預り暗号資産の増減額(△は減少)	77,245	△5,217
受入保証金の増減額(△は減少)	5,325	3,070
受取差金勘定の増減額(△は減少)	10,974	△6,300
その他	△1,100	△605
小計	6,390	24,098
利息及び配当金の受取額	490	549
利息の支払額	△1,352	△1,096
法人税等の支払額	△3,440	△2,888
法人税等の還付額	48	33
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,136	20,696
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△5
定期預金の払戻による収入	378	1,641
有形固定資産の取得による支出	△174	△175
無形固定資産の取得による支出	△376	△388
投資有価証券の取得による支出	△3,056	△200
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,660	-
その他	△218	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,107	877

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,467	△25,327
長期借入れによる収入	4,980	19,300
長期借入金の返済による支出	△6,838	△17,657
社債の発行による収入	10,913	4,975
社債の償還による支出	△10	△13
自己株式の取得による支出	-	△0
配当金の支払額	△2,244	△2,237
非支配株主からの払込みによる収入	424	149
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△8	-
リース債務の返済による支出	-	△0
割賦債務の返済による支出	△166	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,516	△20,810
現金及び現金同等物に係る換算差額	536	△276
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,081	486
現金及び現金同等物の期首残高	81,148	115,753
現金及び現金同等物の中間期末残高	88,230	116,240

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額	中間連結損益 計算書計上額 (注)2
	証券・FX事業	暗号資産事業	計			
営業収益						
受入手数料	1,194	884	2,079	—	—	2,079
その他	71	850	921	680	—	1,601
顧客との契約から生じる収益	1,265	1,735	3,000	680	—	3,681
トレーディング損益	17,073	1,679	18,752	—	—	18,752
金融収益	3,710	3	3,713	—	—	3,713
その他の収益	20,783	1,682	22,466	—	—	22,466
外部顧客への営業収益	22,049	3,417	25,467	680	—	26,147
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	10	△10	—
計	22,049	3,417	25,467	690	△10	26,147
セグメント利益又は損失(△)	3,439	1,740	5,180	△235	—	4,945

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療プラットフォーム事業、システム関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	証券・FX事業	暗号資産事業	計			
営業収益						
受入手数料	1,099	1,246	2,346	—	—	2,346
その他	70	4	74	1,307	—	1,381
顧客との契約から生じる収益	1,169	1,250	2,420	1,307	—	3,727
トレーディング損益	18,092	2,152	20,244	—	—	20,244
金融収益	2,856	65	2,921	—	—	2,921
その他の収益	20,948	2,217	23,166	—	—	23,166
外部顧客への営業収益	22,118	3,468	25,586	1,307	—	26,893
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	3	△3	—
計	22,118	3,468	25,586	1,310	△3	26,893
セグメント利益又は損失(△)	8,413	1,616	10,029	△252	—	9,776

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療プラットフォーム事業、システム関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(連結子会社間の吸収合併)

当社は、2025年6月17日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるGMOヘルステック株式会社を吸収合併存続会社とし、同じく当社の連結子会社であるGMOヘルスケア株式会社及びハヤレジ株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行うことに同意することを決議し、2025年8月1日を効力発生日として合併いたしました。

(1) 取引の概要

①結合当事企業の名称及び事業の内容

結合企業の名称	GMOヘルステック株式会社
事業の内容	医療プラットフォーム事業等

被結合企業の名称	GMOヘルスケア株式会社
事業の内容	電子カルテシステムの開発・販売・導入・保守業務等

被結合企業の名称	ハヤレジ株式会社
事業の内容	電子商取引及び電子決済システムの企画・開発・販売・運用等

②企業結合日

2025年8月1日

③企業結合の法的形式

GMOヘルステック株式会社を吸収合併存続会社とし、GMOヘルスケア株式会社及びハヤレジ株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併

④結合後企業の名称

GMOヘルステック株式会社

⑤その他取引の概要に関する事項

本合併は、縮小傾向にあるオンプレミス製品市場から、成長著しいクラウド製品市場へと事業の軸足を移すことを目的としています。これにより、営業、開発、サポート体制をクラウド事業へ集約・強化し、医療プラットフォーム事業全体の収益力向上と組織運営の効率化を推進してまいります。

(2) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理する予定であります。

3. その他

(1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位:百万円)

科目	2024年12月期				2025年12月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
営業収益	12,880	13,266	14,272	12,849	12,977	13,916
受入手数料	1,059	1,019	1,180	1,390	1,298	1,048
委託手数料	421	383	438	315	322	324
(内、株式・ETF等)	295	248	266	213	207	228
(内、取引所FX・取引所CFD)	126	134	171	101	114	96
引受・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	-	-	0	-	-	-
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	0	4	0	0	1	0
その他の受入手数料	638	631	741	1,075	974	723
トレーディング損益	9,715	9,037	10,963	9,416	9,610	10,634
金融収益	1,915	1,798	1,498	1,303	1,366	1,555
その他の営業収益	96	827	36	38	35	38
その他の売上高	94	583	593	700	667	640
金融費用	887	878	860	792	708	725
売上原価	6	227	205	218	200	233
純営業収益	11,986	12,161	13,206	11,838	12,067	12,958
販売費及び一般管理費	7,633	11,568	9,472	11,591	7,846	7,402
取引関係費	3,032	2,865	2,879	4,129	3,200	3,044
(内、広告宣伝費)	1,577	1,504	1,443	2,449	1,693	1,590
人件費	1,301	1,079	1,261	1,501	1,268	1,331
不動産関係費	1,114	1,022	994	990	1,008	990
事務費	1,003	896	869	952	762	807
減価償却費	601	565	541	539	487	494
租税公課	309	320	326	350	367	394
貸倒引当金繰入額	3	4,505	2,190	2,833	400	△9
のれん償却額	231	252	252	252	268	267
その他	36	59	156	41	83	79
営業利益	4,352	592	3,734	246	4,221	5,555
営業外収益	32	24	30	62	79	148
営業外費用	223	347	216	△145	730	219
経常利益	4,161	268	3,548	454	3,569	5,484
特別利益	-	-	10	39	5	5
特別損失	310	186	△172	614	0	41
税金等調整前四半期純損益	3,851	82	3,730	△120	3,575	5,448
法人税等	1,124	1,371	1,830	△1,427	1,087	1,827
非支配株主に帰属する四半期純損益	△72	△47	△50	70	△16	△86
親会社株主に帰属する四半期純損益	2,800	△1,241	1,950	1,236	2,504	3,707